

給食だより

令和6年7月5日（金）

《きょうのこんだて》

すし たなばたじる
ちらし寿司・七夕汁



あ
とりのたつた揚げ・カクテルフルーツ

ていおんさっきんぎゅうにゅう
低温殺菌牛乳

たなばたじる はな たなばた おりひめ ひこほし ねん いちど
七夕汁について、お話しします。七夕は、織姫と彦星が年に一度、

あ ねが ほうさく かみさま いの ぎょうじ
会えることを願ったり、豊作を神様にお祈りする行事です。

たなばたじる ほし
七夕汁は、オクラとにんじんでお星さま、そうめんであまがわやさい

ねが か たんざく ひょうげん み た
で願いごとを書く短冊を表現しています。見つけながら食べてみてく
ださいね。

たんざく ねが こと か おりひめ はた お
みなさんは、短冊にどんな願い事を書きましたか？織姫が「機織り

かみさま たんざく しゅうじ さいほう なら こと じょうたつ
の神様」ということから、短冊には習字やお裁縫など、習い事の上達

ねが ふうしゅう たなばた ほしぞら み
をお願いする風習があります。七夕で星空が見られるといいですね。

三小：本宿（←○をつけてね！） わん くみ

